4	Ｊ－ＰＡＲＣ　基幹ネットワークシステム賃貸借	337,045	292,106
5	構内警備業務（つくばキャンパス）　一式	278,850	223,080
6	高エネ研基幹整備（ＫＥＫＢ地区等高圧ケーブル更新）工事	211,200	211,200
7	高エネ研筑波実験棟実験室天井改修その他工事	199,650	119,790
8	高電界Ｓバンドディスクロード型進行波管の製作　一式	137,500	137,500
9	ＫＥＫセキュアネットワークシステム（再リース）　一式	133,523	50,250
10	ＢＬ－11回折格子分光器およびミラー駆動システム　一式	103,070	103,070
11	1.2MW連続波クライストロン　一式	81,950	81,950
12	ＰＦ－ＵＨＦ180kWクライストロン　一式	59,964	59,964

Ⅷ．固定資産の減損関係

１．減損を認識した固定資産

⑴　減損を認識した固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要

（単位：千円）

	用　途	種　類	帳簿価額（※１）		場　所
1	吾妻２丁目職員宿舎	建物	63,097	計	茨城県つくば市吾妻２－11
		構築物	116	63,213	
2	共同利用研究者宿泊施設１号棟	建物		5,164	茨城県つくば市大穂１－１

（※１）　帳簿価額は減損認識時点での価額を記載しております。

⑵　減損の認識に至った経緯

１の職員宿舎については、稼働率が著しく低下しているところ、令和９年３月31日をもって職員宿舎として廃止することが決定しており、稼働率の回復が見込めないため減損を認識しました。

２の宿泊施設については、築45年を経過しており施設設備の老朽化が見られ、稼働率が著しく低下しております。現在の使用状況を踏まえると、稼働率の回復が見込めないため減損を認識しました。

⑶　減損額のうち損益計算書に計上した金額と計上していない金額の主要な固定資産ごとの内訳

（単位：千円）

	用　途	種　類	損益計算書に計上した金額	損益計算書に計上していない金額
1	吾妻２丁目職員宿舎	建物	8,192	32,820
		構築物	75	－
2	共同利用研究者宿泊施設１号棟	建物	－	3,924

⑷　減損の認識の有無について、複数の固定資産を一体として判定した場合における、当該資産の概要及び当該資産が一体としてそのサービスを提供するものと認めた理由

１の職員宿舎については、敷地を同じくする複数の建物を一体として入居管理等を行っているため、それらを一体として減損の有無を判定しております。また当該敷地内の構築物（街灯）についても、当該建物と補完的な関係を有しているため、一体として減損の有無を判定しております。

⑸　回収可能サービス価額

１、２とも売却見込がないため使用価値相当額により測定しております。使用価値相当額は、当該資産の帳簿価額に使用が想定されている部分の割合を乗じて算出しております。

２．減損の兆候が認められた固定資産（減損を認識した場合を除く）

⑴　減損の兆候が認められた固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要

（単位：千円）

用　途	種　類	帳　簿　価　額	場　所
外国人研究員等宿泊施設Ａ号棟	建物	3,138	茨城県つくば市大穂１－１

⑵　認められた減損の兆候の概要

稼働率が低下しております。

⑶　減損の認識に至らなかった根拠

稼働率が一時的に低下しておりますが将来の回復が見込めるため、減損を認識しておりません。

３．翌事業年度以降の特定日以降使用しないと決定した固定資産

⑴　使用しないという決定を行った固定資産の用途、種類、場所等の概要

（単位：千円）

用　途	種　類	帳簿価額（※１）		場　所
吾妻２丁目職員宿舎	建物	22,083	計	茨城県つくば市吾妻２－11
	構築物	40	22,124	

（※１）　帳簿価額は今期の減損認識後の価額を記載しております。

⑵　使用しなくなる日

令和９年３月31日

⑶　使用しないという決定を行った経緯及び理由

上記固定資産を含むつくば地区の職員宿舎については、築45年以上が経過し施設設備の老朽化が著しく、建物としての維持管理が困難であることから、令和７年２月12日の役員会において、上記日程での廃止を決定いたしました。

なお、廃止を決定した職員宿舎は本注記の建物以外に、竹園３丁目職員宿舎、吾妻４丁目職員宿舎がありますが、既に帳簿価額が備忘価額となっているため減損判定の対象としておらず、本注記には含めておりません。